

○参加申込み

(1)1月30日(水)までに、電子メール又はFAXにて、お申し込みください。FAXの場合は、添付の様式を御利用ください。

(2)お申し込みにあたっては、所属(会社名、部署、役職)、氏名、連絡先(電話番号、メールアドレス)を御記載ください。

(3)お申込みは、以下までお願いいたします。

一般社団法人京都舞鶴港振興会
TEL:0773-75-7184
FAX:0773-75-7198
メール:m-port@mx.nkansai.ne.jp

●—————○

2 京都舞鶴港国際フェリートライアル(韓国浦項)を実施しました。

○—————●
■2012年7月30日(月)~8月1日(水)、京都舞鶴港国際フェリートライアル(韓国浦項)を実施しました。

京都舞鶴港が国際フェリー機能の分野で「日本海側拠点港」の選定を受けて、京都府、舞鶴市、京都経済界などで設立した実行委員会が、国際フェリー航路の開設に向け、物流ルートの開拓、観光ルートの魅力発信、CIQ 検証を行うため、京都舞鶴港-韓国浦項迎日湾港間で、クルーズ船「ばいふいっく びいなす」による実船トライアルを実施したものです。

京都府からは知事、議長、府北部7市町の長など行政・議会関係者、京都商工会議所連合会を始めとする経済団体、女性団体、一般モニターが、韓国側からも浦項市長他、行政関係者、商工団体、一般モニター等、往復延 861 名が参加しました。

船内では、経済セミナーや文化交流等多彩なイベントに加え、慶州や京都双方の世界文化遺産観光、将来の航路開設に向けた日韓共同宣言、日韓地元市町長による日韓地域交流推進のための宣言を行い、今後の経済交流や観光振興の発展を確認しました。

参加者には、京都舞鶴港と浦項迎日湾港の新たな日韓航路のポテンシャルの高さを実感していただき、今後の航路開設に向けた大きな第一歩となりました。

今後は、早期に日韓国際フェリー定期航路(京都舞鶴-韓国・浦項)を開設できるよう、取組を進めていきます。

さて、フェリー航路は収益の7~8割を貨物が占めると言われていますので、企業の皆さまのご協力とご支援があってこそ、航路が開設され維持できることとなります。

浦項迎日湾港の背後圏には、亀尾(クミ)工業団地があり、サムソン電子やLGの関連企業が数多く集積しています。また、釜山と比較した場合、ソウルからの距離は浦項の方が近く、陸送も早いというメリットがあります。

日韓国際フェリー定期航路の就航に向けて、物流トライアルの実施も検討しておりますので、その際は是非とも御利用下さいますよう、お願い申し上げます。

●—————○

3 中国太倉向けフェリー航路の開拓に向けたトライアル輸送への参加企業を募集しています。

○—————●
■京都舞鶴港と中国太倉港間の国際フェリー航路開設に向け、下関港を利用し、仮想トライアルを実施します。

中国太倉港は、上海国際海上輸送センターの北ウイングを担っており、国の沿海部重点港湾で、2011年取扱貨物量9,780万トン、コンテナ貨物取扱量435万TEUです。上海、蘇州までそれぞれ約1時間の至便の地にあり、かつ、中国初の総合保税區がある蘇州との区港連動制度が確立しており、上海港に比べ、通関、入管、検疫に要する時間が早く、リードタイムも早いというメリットがあります。

また、背後には蘇州工業園區や工業団地が集積し、日本からの企業進出も進んでいるほか、太倉港埠頭管理公社も補助金を支給するなど、新規航路開拓に意欲的です。

今回のトライアルでは、荷主企業の発掘と同航路を使った国際複合一貫輸送の有用性への理解促進、通関手続きの検証、保税措置、現地工場への輸送状況の把握を目的としており、保税輸送を含む輸送に関する一切の業務を行いますので、是非とも御利用くださいますようお願い致します。

◆<輸送ルート>

- ・京都舞鶴港～(陸送)～下関港～(海上輸送)～太倉港～(陸送)～蘇州、無錫等
- ・蘇州、無錫等～(陸送)～太倉港～(海上輸送)～下関港～(陸送)～国内工場等

問い合わせ先: 京都府商工労働観光部海外経済課港湾経済担当 電話075-414-4844

4 ロシア向けコンテナトライアル事業を開始しました。

■現在休止しているコンテナ航路の再開を目指し、平成24年6月19日からロシアナホトカ港～京都舞鶴港間において、最短2日で貨物を運ぶことが可能なコンテナの試行運行を開始しました。

ぜひ一度トライアル事業への御参加を御検討いただきますよう、お願い申し上げます。

また、10月16日には、ナホトカ商業港(株)社長が京都舞鶴港を視察されました。トライアル事業に係る積極的な意見交換を行い、双方が協力体制に努めていくことを互いに確認しました。京都舞鶴港は、今後もロシアとの定期航路化に向けた取組を一層進めてまいりますので、引き続き、御支援と御協力を御願いたします。

問い合わせ先: 一般社団法人京都舞鶴港振興会 電話0773-75-7184

5 「環日本海クルーズ推進協議会」の設立し、クルーズ誘致に取り組んでいます。

■4月11日に、日本海側の港湾が連携して日本海クルーズの魅力を発信し、環日本海クルーズの振興につなげるため、「環日本海クルーズ推進協議会(小樽港、伏木富山港、京都舞鶴港が加入)」が設立されました。

広報宣伝活動として、9月26日から28日に上海港国際クルーズターミナル(中華人民共和国・上海市)で開催された第3回「シートレード・オール・アジア・クルーズ・コンベンション」において、環日本海クルーズ推進協議会のモデルコース提案と併せて、京都舞鶴港のPRを行い、外国クルーズ客船の誘致活動を行いました。

<会員団体>

(港湾管理者)小樽市、富山県、京都府(港湾所在市)富山市、高岡市、射水市、舞鶴市(関係自治体)北海道

6 関連情報のお知らせ

【京都舞鶴港利用のメリット】

□コスト削減

◆京都舞鶴港は北近畿地域だけでなく、京阪神地区のコンテナ貨物を集荷し、コンテナ航路の利用促進を図るため、コンテナ貨物及びバルク貨物に関し、京都舞鶴港の新規利用等に対して支援を行っています。

詳しくは、一般社団法人京都舞鶴港振興会又は港湾荷役代理店にお問い合わせください。

(後述の関連情報をご参照ください)

京都舞鶴港は、関西地方のみならず、西日本と北海道を結ぶ大動脈として機能する新日本海フェリーが就航しています。

□リードタイム

◆京阪神地域へのアクセス整備で時間的距離が短縮されました。

(国道まで1分、舞鶴若狭自動車道まで5分でアクセス)

→三田から京都舞鶴港まで約60分(高速道路利用)

→池田から京都舞鶴港まで約1時間20分(高速道路利用)

◆平成25年3月、京都縦貫自動車道が名神高速道路に接続します。京阪神からのアクセスが便利になります。

◆ロシア極東地域、中国東北地域、韓国沿岸地域へのアクセスが便利です。

◆また、トランシップを活用した東南アジアへの輸出入も便利です。

□CO2削減

- ◆フェリー航路を利用した陸送から海運へのモーダルシフトにより、二酸化炭素(CO2)の排出量の削減に寄与するなど、地球温暖化問題に貢献します。
- ◆例えば、京都舞鶴港～小樽港の長距離フェリーを利用し、大阪市内から札幌市内へ貨物を輸送する場合、76%の二酸化炭素(CO2)削減が可能となります。

□地理的条件

- ◆風や波が少なく、迅速・確実な荷役で沖待ちがありません。
- ◆地震が少ない地域です。

【港湾関連用地に物流関連施設、工場等の企業誘致を進めています。】

- ◆京都舞鶴港喜多地区には約11haの立地可能な港湾用地があります。土地価格も安価で、定期借地(土地価格の約3%/年)も可能です。京都府独自の優遇制度を用意していますので、京都舞鶴港を拠点とする物流関連施設、工場等の立地を是非御検討ください。
- ◆現地の御案内や御説明に関しましては、京都府商工労働観光部海外経済課(舞鶴駐在 TEL:0773-75-1317)まで、お願いいたします。

【(一社)京都舞鶴港振興会のご案内】

- ・(一社)京都舞鶴港振興会は、北東アジア及びロシアと我が国の窓口として極めて重要な位置を占める京都舞鶴港を、京都・関西地域の国際競争力の向上や地球環境問題への対応、京都北部地域の振興のための基盤としてさらに活用するため、行政、経済界、港湾関係者、荷主などが一体となり設立した、一般社団法人京都舞鶴港振興会は、京都舞鶴港の振興のため様々な取組を展開しています。
- ・(一社)京都舞鶴港振興会では、会員を募集しております。
会費は1口:5千円/年です。
是非とも(社)京都舞鶴港振興会の活動に御理解をいただき、御入会をお願い致します。
問い合わせ先:(社)京都舞鶴港振興会事務局
〒624-0945 京都府舞鶴市喜多1105番1 舞鶴21ビル3階
TEL:0773-75-7184
FAX:0773-75-7198
E-MAIL: m-port@mx.nkansai.ne.jp
URL: <http://www.port.maizuru.kyoto.jp/index.html>

【港湾荷役代理店のご案内】

飯野港運(株)営業課

TEL:0773-75-5371 FAX:0773-75-5681

<http://www.iinokoun.com/>

E-mail: mft@iinokoun.com

日本通運(株)舞鶴海運支店国際輸送課

TEL:0773-75-3207 FAX:0773-75-2136

E-mail: nmkaiun@basil.ocn.ne.jp

舞鶴倉庫(株)営業課

TEL:0773-75-1850 FAX:0773-75-1853

<http://www.maizuru-soko.co.jp/>

E-mail: info@maizuru-soko.co.jp

【航路スケジュールのご案内】

- ◆中国航路
神原汽船(株) <http://www.kambara-kisen.co.jp/>
- ◆韓国航路
興亜海運日本総代理店ー三栄海運(株) <http://www.saneitk.co.jp/>
- ◆北海道フェリー航路
新日本海フェリー株式会社 <http://www.snf.jp/>

【貿易情報】

■貿易一口メモ

*****中小企業海外展開支援策に関する国の相談窓口の御紹介*****

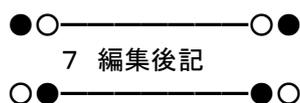
- 近畿経済産業局国際事業課 TEL:06-6966-6032 (URL)<http://www.kansai.meti.go.jp/>
- 日本貿易振興機構 大阪本部 TEL:06-6447-2315 (URL) <http://www.jetro.go.jp/jetro/japan/osaka/>
 福井貿易情報センター TEL:0776-33-1661
 神戸貿易情報センター TEL:078-231-3081
- 中小企業基盤整備機構 (URL)<http://www.smrj.go.jp/keiei/kokusai/index.html>
 近畿支部 経営支援課 TEL:06-6910-3866 (URL)<http://www.smrj.go.jp/kinki/>
 北陸支部 経営支援課 TEL:076-223-5546 (URL) <http://www.smrj.go.jp/hokuriku/>

*****京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会の御紹介*****
 同協議会は、京都府内の農林水産物・加工品の輸出に取り組む方の活動を支援します
 詳細については、下記のHPを御覧下さい。 <http://www.pref.kyoto.jp/n-yusyutsu/yusyutsu-kyogikai.html>

*****EU等向けに輸出される食品に関する証明書の申請*****
 ◆東日本大震災以降、福島原子力発電所の事故を受けて、欧州連合(EU)等では日本からの輸出食品について輸出規制を強化しており、京都府では輸出事業者からの申請を受け、証明書を発行しておりますのでお知らせします。
 受付申請窓口 商工労働観光部海外経済課 TEL:075-414-4972、4973
<http://www.pref.kyoto.jp/n-yusyutsu/1301460465353.html> 詳しくは同課にお尋ねください。

*****諸外国・地域の輸出規制措置状況についてお知らせします。*****
 ◆ジェットロホームページ(http://www.jetro.go.jp/world/shinsai/20110318_11.html)に、日本から輸出される物品の放射線検査機関についての情報が掲載されています。
 ◆また、諸外国・地域において輸入規制措置が取られている情報をお知らせします。
 詳細については、農林水産省ホームページをご覧ください。
 【農林水産省 HP:農林水産物・食品の輸出促進対策】
<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/index.html>

*****京都舞鶴港利用促進パートナーシップ事業*****
 ◆当サイトでは、みずなぎ通信のバックナンバーを掲載しています。
<http://www.pref.kyoto.jp/trade/1284603050669.html>



京都舞鶴港が、日本海側拠点港に選定され、1年が経過しました。まだ就航実績がない国際フェリーの航路開拓については、これから一番大きな課題ですので、数々のトライアルを通じて、航路開拓に取り組んでいきます。
 周辺諸国とは、難しい局面にありますが、こうしたときこそ、長い歴史を踏まえて、長期的な視点を持って、しっかりとした交流を京都舞鶴港から進めていかななくてはと考えています。
 さて、早いもので、今年も残りわずかとなりました。来年がさらに皆様にとって良い年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

=====
 発行者:京都府商工労働観光部海外経済課
 京都市上京区下立売通新町西入
 ■TEL: 075-414-4844 ■FAX: 075-414-4870
 ■URL: <http://www.pref.kyoto.jp/trade/index.html>
<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>
 =====